

令和 7 年 7 月 1 日
国土交通大臣指定試験機関
一般財団法人全国建設研修センター

令和7年度 2級 土木・管工事・電気通信工事・造園 施工管理技術検定
「第一次検定(前期)」の合格者の発表について

令和7年6月1日(日)に実施した2級 土木・管工事・電気通信工事・造園 施工管理技術検定「第一次検定(前期)」の合格者が決定し、令和7年7月1日(火)に発表となりましたのでお知らせします。

当該技術検定は、建設業法第27条及び第27条の2の規定に基づいて、国土交通省から試験機関として指定を受けている一般財団法人全国建設研修センター(理事長 上田 洋平)が実施しています。

「第一次検定」の合格者は、それぞれ「2級土木施工管理技士補(土木)」、「2級管工事施工管理技士補」、「2級電気通信工事施工管理技士補」、「2級造園施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から第一次検定合格証明書が交付されます。

受検種目	土木	管工事	電気通信工事	造園
試験日	6月1日(日)			
試験地 「第一次検定 (前期)」	全国10地区 (17会場)	全国10地区 (10会場)	全国10地区 (10会場)	全国10地区 (10会場)
受検者数	14,030	4,895	1,084	1,526
合格者数	7,274	3,087	829	868
合格率	51.8%	63.1%	76.5%	56.9%
合格基準 「第一次検定」	解答する 必須問題24問、 選択問題21問の 合計45問 につき、 1問1点として その合計の 得点が60%以上 (27問以上 正解)を 合格とする。	解答する 必須問題15問、 選択問題25問の 合計40問 につき、 1問1点として その合計の 得点が60%以上 (24問以上 正解)を 合格とする。	解答する 必須問題14問、 選択問題26問の 合計40問 につき、 1問1点として その合計の 得点が60%以上 (24問以上 正解)を 合格とする。	解答する 40問につき、 1問1点として その合計の 得点が60%以上 (24問以上 正解)を 合格とする。

※配点： 1問を1点とし、その合計を得点とする。

※各種目ごとの詳細については次ページ以降をご確認ください。

試験問題、正答番号については、一般財団法人全国建設研修センターのホームページにて公表しています。公表期間: 令和7年6月2日(月)から1年間

【お問い合わせ先】

土木: 042-300-6860

管工事: 042-300-6855

電気通信工事: 042-300-0205

造園: 042-300-6866

ホームページアドレス: <https://www.ictc.jp/>

● 別紙

2級土木施工管理技術検定「第一次検定(前期)」

土木施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は平成28年度より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受検可能とし、また1級は令和6年度より学歴に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格が改正された。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の6月1日に実施した2級「第一次検定(前期)」の受検者数と合格者数、合格率は下記のとおり。なお、合格基準は得点が60%以上。

- ・14,030名が受検。令和6年度(前期)の13,593名よりも437名増加。
- ・7,274名が合格し合格率は51.8%。令和6年度(前期)の5,840名よりも1,434名増加。

女性の合格者は1,251名(17.2%)。令和6年度(前期)の1,031名(17.7%)よりも220名増加。

なお、今回の2級「第一次検定」の合格者は「2級土木施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付され、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受検が可能。

試験実施状況及び合格者数

試験地	受検者数	合格者数	合格率(%)
札幌	848	450	53.1
仙台	1,131	565	50.0
東京	3,587	1,903	53.1
新潟	611	299	48.9
名古屋	1,802	989	54.9
大阪	2,191	1,140	52.0
広島	872	441	50.6
高松	672	337	50.1
福岡	1,975	984	49.8
那覇	341	166	48.7
計	14,030	7,274	51.8

(参考 令和6年度)

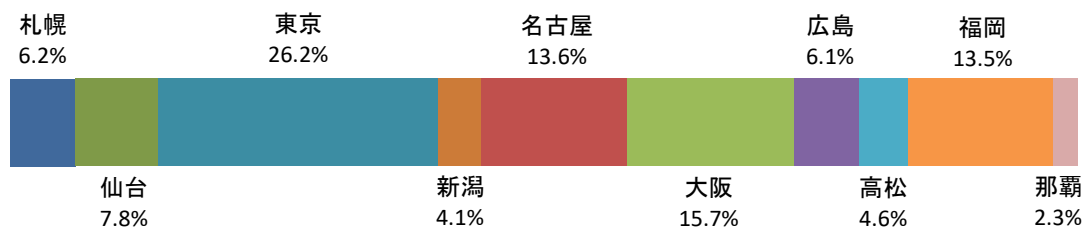
計	13,593	5,840	43.0
---	--------	-------	------

2級土木施工管理技術検定

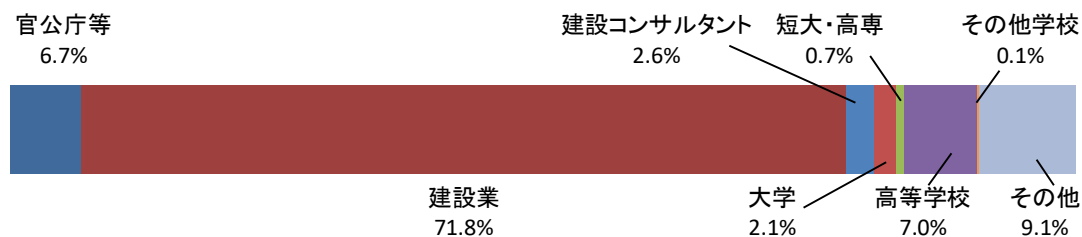
「第一次検定(前期)」の合格者 属性

(属性のパーセンテージは、小数第2位を四捨五入しております。)

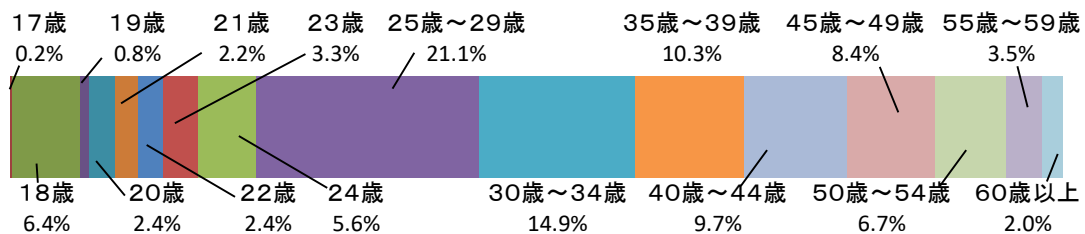
①試験地別



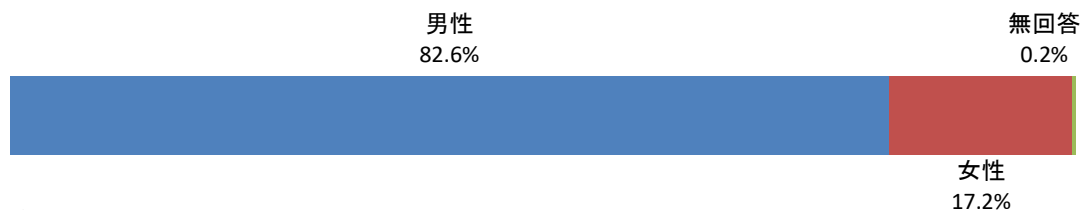
②勤務先等別



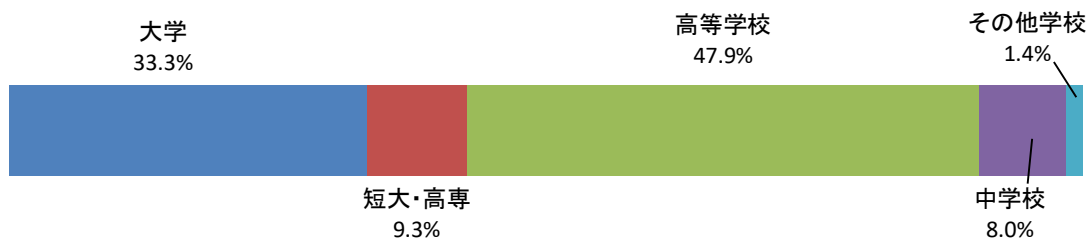
③年齢別



④男女別



⑤学歴別



2級管工事施工管理技術検定 第一次検定(前期)

管工事施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は平成28年度より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受検可能とし、また1級は令和6年度より学歴に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格が改正された。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の6月1日に実施した2級「第一次検定(前期)」の受検者数と合格者数、合格率は下記のとおり。なお、合格基準は得点が60%以上。

- ・4,895名が受検。令和6年度(前期)の4,942名よりも47名減少。
- ・3,087名が合格、合格率は63.1%。令和6年度(前期)の3,281名よりも194名減少。

女性の合格者の割合は15.6%。令和6年度(前期)の13.9%よりも1.7%増加。

なお、今回の2級「第一次検定」の合格者は「2級管工事施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付され、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受検が可能。

試験実施状況及び合格者数

試験地	受検者数	合格者数	合格率(%)
札幌	263	160	60.8
仙台	390	231	59.2
東京	1,761	1,122	63.7
新潟	178	117	65.7
名古屋	537	350	65.2
大阪	782	514	65.7
広島	254	154	60.6
高松	197	117	59.4
福岡	451	283	62.7
那覇	82	39	47.6
計	4,895	3,087	63.1

(参考 令和6年度)

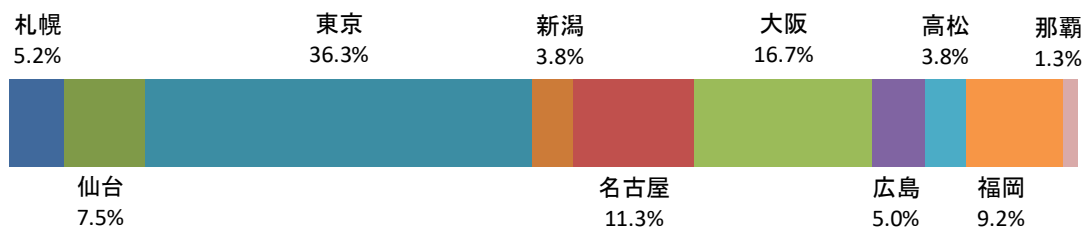
計	4,942	3,281	66.4
---	-------	-------	------

2級管工事施工管理技術検定

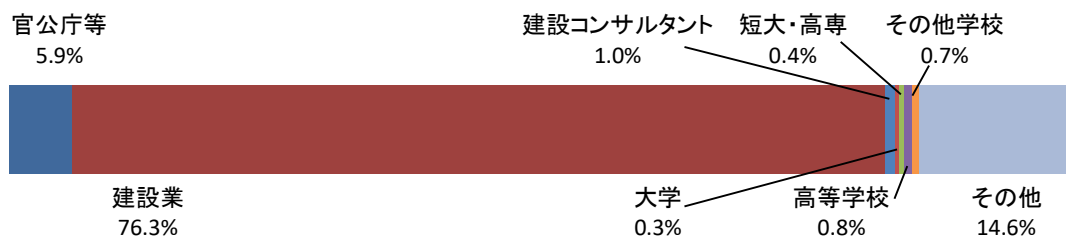
「第一次検定(前期)」の合格者 属性

(属性のパーセンテージは、小数第2位を四捨五入しております。)

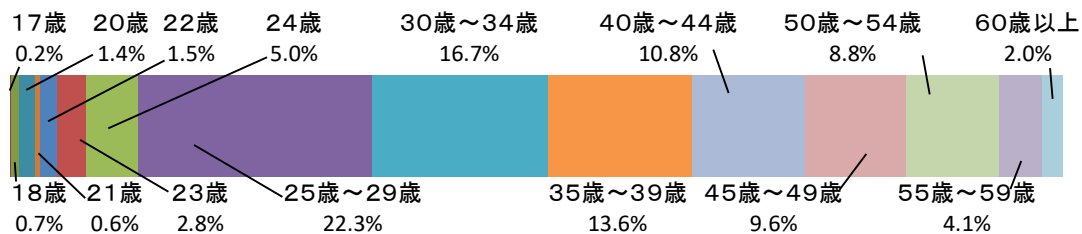
①試験地別



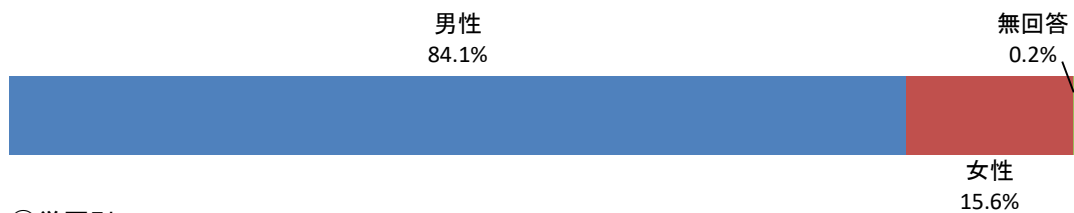
②勤務先等別



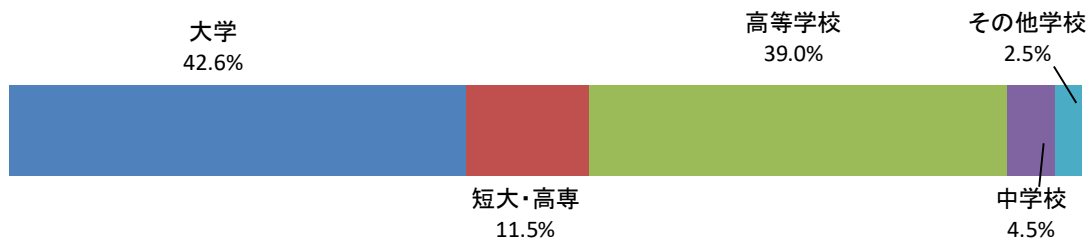
③年齢別



④男女別



⑤学歴別



2級電気通信工事施工管理技術検定「第一次検定(前期)」

電気通信工事施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は令和元年度(検定開始年度)より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受検可能とし、また、1級は令和6年度より学歴に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格が改正された。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の6月1日に実施した2級「第一次検定(前期)」の受検者数と合格者数、合格率は下表のとおり。なお、合格基準は得点が60%以上。

- ・1,084名が受検。令和6年度の1,334名よりも250名減少
- ・829名が合格(合格率76.5%)。令和6年度の794名(合格率59.5%)よりも35名増加
- ・女性の合格者の割合は7.1%。令和6年度の8.3%よりも1.2%減少

なお、今回の2級「第一次検定」の合格者は、「2級電気通信工事施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付され、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受検が可能。

試験実施状況及び合格者数

試験地	受検者数	合格者数	合格率(%)
札幌	39	28	71.8
仙台	82	59	72.0
東京	437	347	79.4
新潟	26	20	76.9
名古屋	106	87	82.1
大阪	167	124	74.3
広島	58	44	75.9
高松	56	45	80.4
福岡	97	66	68.0
那覇	16	9	56.3
計	1,084	829	76.5

(参考 令和6年度)

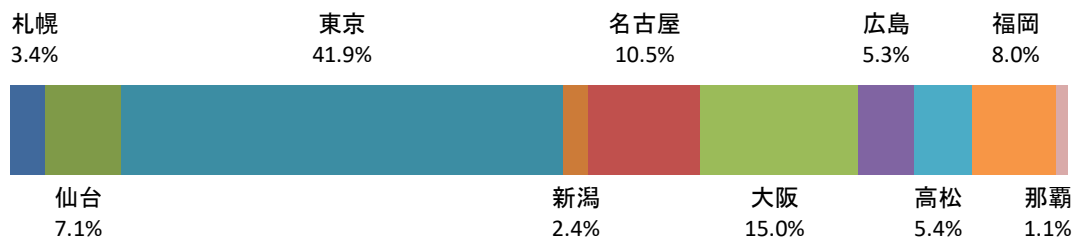
計	1,334	794	59.5
---	-------	-----	------

2級電気通信工事施工管理技術検定

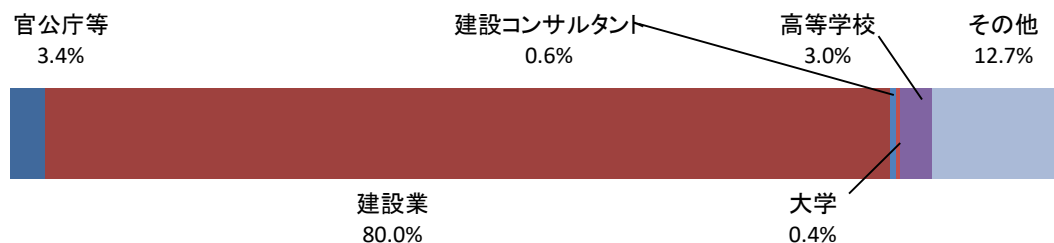
「第一次検定(前期)」の合格者 属性

(属性のパーセンテージは、小数第2位を四捨五入しております。)

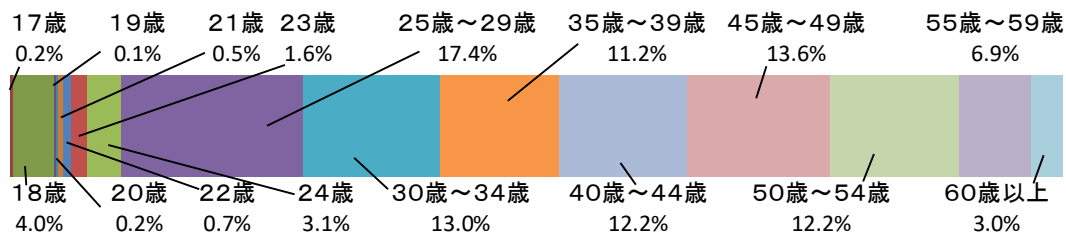
①試験地別



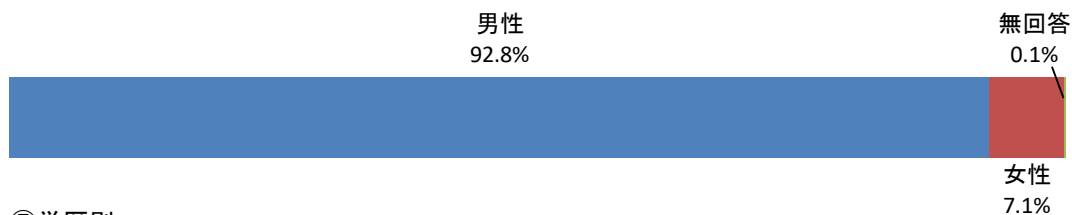
②勤務先等別



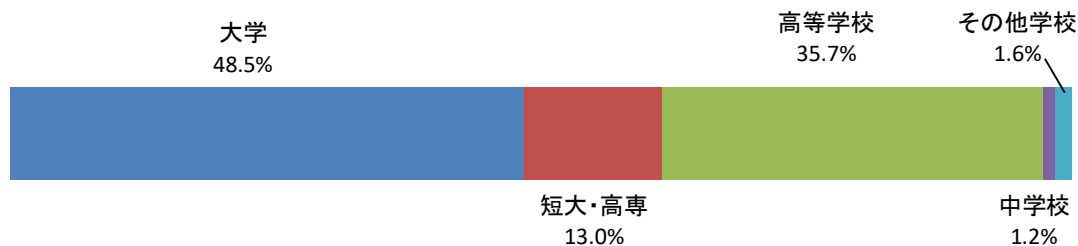
③年齢別



④男女別



⑤学歴別



2級造園施工管理技術検定「第一次検定(前期)」

造園施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は平成28年度より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受検可能とし、また、1級は令和6年度より学歴に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格を見直した。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の6月1日に実施した2級「第一次検定(前期)」の受検者数と合格者数、合格率は下表のとおり。なお、合格基準は100点換算で得点が60点以上。(40問のうち24問以上)

- ・1,526人が受検。令和6年度(前期)の1,447人よりも79人増加
- ・868人が合格、合格率は56.9%。令和6年度(前期)の740人よりも128人増加

女性の合格者の割合は過去最高であった令和6年度(後期)22.1%を上回る23.3%となった。

なお、今回の2級「第一次検定」の合格者は「2級造園施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付される。また、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受検が可能。

試験実施状況及び合格者数

試験地	受検者数	合格者数	合格率(%)
札幌	66	29	43.9
仙台	75	43	57.3
東京	622	372	59.8
新潟	30	22	73.3
名古屋	139	85	61.2
大阪	288	167	58.0
広島	56	26	46.4
高松	65	30	46.2
福岡	156	81	51.9
那覇	29	13	44.8
計	1,526	868	56.9

(参考 令和6年度)

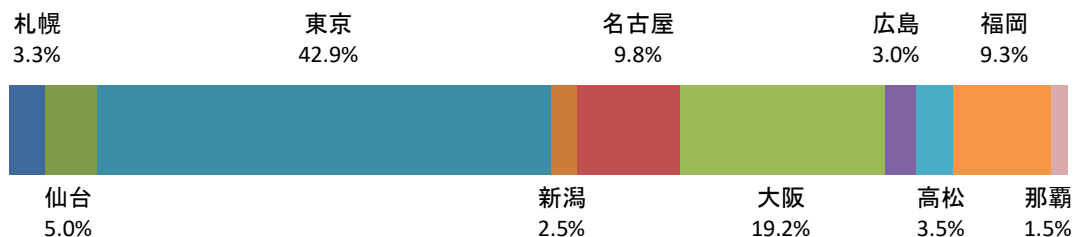
計	1,447	740	51.1
---	-------	-----	------

2級造園施工管理技術検定

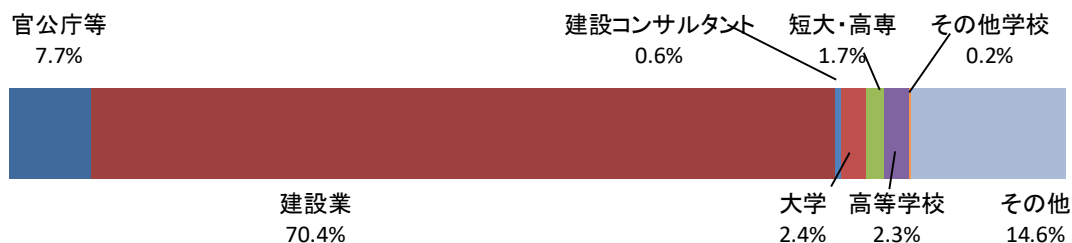
「第一次検定(前期)」の合格者 属性

(属性のパーセンテージは、小数第2位を四捨五入しております。)

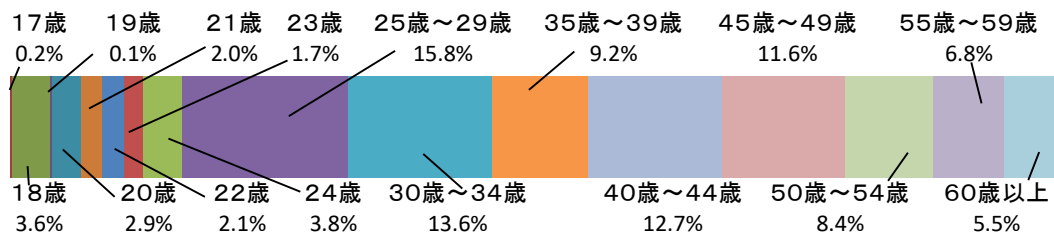
①試験地別



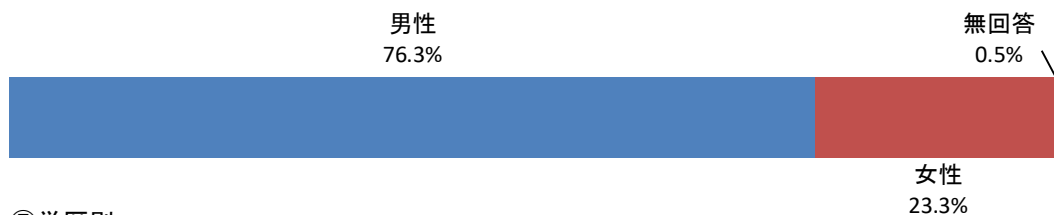
②勤務先等別



③年齢別



④男女別



⑤学歴別

